

県制150周年と 新・宮城の将来ビジョンのスタート



東日本大震災から10年という節目を経て、新たな県政の基本的な指針である、「新・宮城の将来ビジョン」のもと、宮城県上工下水一体官民連携運営事業を開始するなど、将来の宮城県のありべき姿や目標を県民の皆さんと共有し、その実現に向けて取り組んでいきます。

[令和] 令和元年—4年
(2019) (2022)

昭和			平成			令和
①	②	③	①	②	③	

(主)岩沼蔵王線 志賀姥ヶ懐トンネル開通 令和元年(2020)
沿岸部の仙台空港や仙台東部道路と内陸部の東北自動車道等をつなぎ、県南地域の広域連携を強化する重要な幹線道路として開通しました。地域の産業振興、観光交流の活性化に寄与するものと期待されます。



令和元年 東日本台風 (2020)

各地で観測史上1位を更新する記録的な豪雨となり、182河川1,210箇所が被災し、そのうち内川(阿武隈川水系)、渋井川(鳴瀬川水系)など18河川36箇所が決壊するなど、甚大な被害をもたらしました。



国道398号 内海橋開通 令和2年(2021)

東日本大震災からの災害復旧工事として着手、旧北上川左右岸をつなぎ開通しました。石巻地域の復興のシンボルとして、観光振興や地元水産物の活性化に寄与するものと期待されます。

[令和] 令和元年—4年

令和元年	6月	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅳ期)開通
元年	7月	令和元年 東日本台風
元年	12月	(主)岩沼蔵王線 志賀姥ヶ懐トンネル開通
2年	3月	新型コロナウイルス感染症流行
2年	9月	国道398号 内海橋開通
3年	3月	石巻南浜津波復興祈念公園開園
3年	7月	東京オリンピック・パラリンピック開催
3年	12月	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ期)開通
4年	2月	県制150周年
4年	4月	宮城県上工下水一体官民連携運営事業開始
4年	9月	(主)丸森霊山線 復旧通行止め解除
4年	12月	(主)石巻鮎川線 給分浜復興道路開通
4年	12月	国道398号 雄勝復興道路開通



石巻南浜津波復興祈念公園開園 令和3年(2022)

東日本大震災の犠牲者の方々への追悼、震災の記憶と教訓を後世へ伝承し、国内外へ発信することを目的に整備されました。園内には「みやぎ東日本大震災津波伝承館」も整備されました。



みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ期)開通 令和3年(2022)

東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道をつなぐ「復興支援道路」として整備が進められ、登米市中心部の交通渋滞緩和や、県北地域の産業・観光振興などに寄与する地域高規格道路です。



(主)丸森霊山線 復旧通行止め解除 令和4年(2023)

令和元年東日本台風の被害により通行止めとなっていた丸森霊山線、丸森梁川線の復旧工事が9月30日に完了し、約3年ぶりに通行が可能となりました。



(主)石巻鮎川線 給分浜復興道路開通 令和4年(2023)

石巻市大原浜地内から給分浜地内に至る2.0kmの路線で、開通に伴い、地域防災の向上や円滑な交通確保が期待されるほか、沿線に近い防災集団移転団地へのアクセスが向上し、生活道としての利便性が高まっています。



国道398号 雄勝復興道路開通 令和4年(2023)

石巻市雄勝町雄勝の全長1.5kmが開通し、これで震災で被災し、宮城県が復興道路として整備した沿岸11市町の46事業23路線は全て完成となりました。